

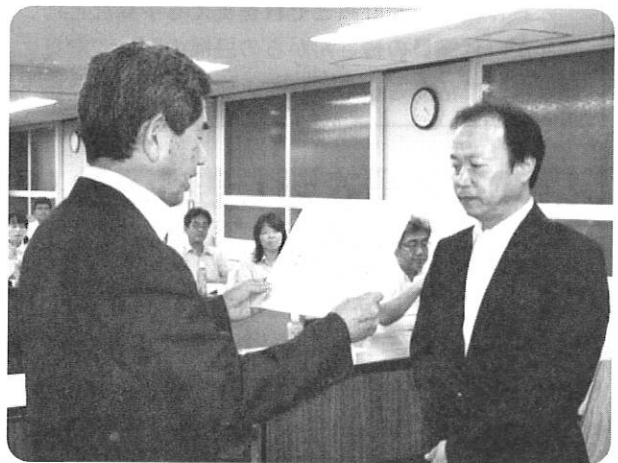


第33回定期総会を開催

第33回定期総会が9月25日(水)15時から東京・連合会館で開催され、来賓、常任理事、評議員、支援組織代表者等、59名が出席しました。同総会では、会長挨拶の後、渡邊事務局長が2012年度事業報告・会計報告を行ない、確認されました。続いて①救援衣類を送る運動、②ラオス・学校建設、③遠隔地高校生支援を柱とする2013年度事業計画・予算案、および役員の一部改選案が審議され、満場一致で提案どおり決定されました。さらに、CSAの第24番目校寄贈に対して基幹労連に感謝状が贈られました。

来賓として、連合より山根木総合組織局長、ラオス大使館よりポンケオ・カンパウォン書記官、ワンナパー・ワンヌウォン書記官が参列し、連合とラオス大使館から祝辞が述べら

れました。役員の一部改選では、吉井会長が再選され、新たに、渡邊ひな子副会長、山岡みゆき事務局長、西村智雄常任理事、大谷直子常任理事が選出されました。(新役員は後記のとおり)



基幹労連への感謝状贈呈

第33回定期総会挨拶

第33回定期総会に出席いただきました役員および代議員の皆さん、大変ご苦勞様です。日頃より、アジア連帯委員会の活動にご理解と、ご協力をいただき心から感謝を申し上げます。また、来賓としてご臨席を賜りました、連合の山根木総合組織局長、在日ラオス大使館ポンケオ・カンパウォン書記官におかれましては、私共のために時間をおとりいただき、誠に有難うございました。今日までいただいています変わらぬご支援・ご協力と併せて、心からお礼を申し上げます。後ほど、連帯と激励のご挨拶を賜りますよう、宜しく願いいたします。

昨年9月27日に開催しました、第32回定期総会で決定いただきました「2012年度事業計画」に基づきこの1年間、評議員会と常任理事会で具体化の検討を行いながら活動を進めてきました。「救援衣料を送る運動」「ラオス初等教育改善としての……学校建設運動」「ラオス高等教育改善としての……高校寮支援」の3事業を柱として、都度の課題を克服しつつ着実に歩を進めることが出来たと考えています。

詳細は、この後の事務局長からの「2012年度事業報告」に委ねますが、私から感謝を含めて、次の2点について触れさせていただきます。

第1点目は、「救援衣料を送る運動」を進めるにあたって生じた課題への対処についてです。2012年度に実施した「第29次救援衣料を送る運動」に於いて、船積み通関後に、東京税関から通関業者を通じて「事業開始から30年を経過し、救援物資としての緊急性が薄れているので、中古衣類として輸出する場合の本来の規則に従って欲しい」との指摘がありました。本来の規則とは「中古衣類そのものであること」そして、それが確認できる「定められた荷姿であること」とされており、「ダンボール箱での梱包」は規則外であるとされています。指摘に従って規則に対応した荷姿とした場合、私たちの取り組みに、手間的・費用的に多大な影響を与えると判断し、通関業者を通じて税関当局に、連合を通じて通関関係労働組合に働きかけていただきました。その結果、「中古衣類に限定したダンボール箱での梱包」で通関可能との判断が出来るに至りました。この間の、連合をはじめ関

係労組・団体のご協力に対し改めてお礼申し上げますとともに、ダンボールに添付される「CSAシール」が「救援用中古衣類である」ことの証しとみなされることになるため、その徹底を改めてお願いしておきます。

第2点目は、24番目校となる小学校建設についてです。CSAの会員組織であります、基幹労連は結成10周年を迎えた本年、「結成10周年記念事業」の一環として、「ラオスへの小学校建設と寄贈」を決定し、CSAに委託していただきました。

基幹労連の関係者とCSA事務局で、2度に亘りラオスを訪問し、建設候補地の選定と、建設に掛かる契約調印を終えました。明年の半ばまでの完成に向けて建設工事が始まります。基幹労連の皆さんに改めて感謝を申し上げます。

この1年、「連合からCSAへの支援のあり方」について、連合担当部門へのお願いと、意見交換を重ねて参りました。最終的には、従来同様に「連合愛のカンパ」からの拠出で我々の活動を支援いただくことを確認し、2013年度も前年同様の額を確保していただきました。厳しい財政状況の中での対応に、改めて感謝を申し上げますとともに、CSAとしても引き続き自助努力を行っていくことが重要であると認識しています。

2013年度は引き続き「救援衣料を送る運動」「学校建設運動」「高校寮支援」の3事業を柱として、活動を進めたいと考えています。「第30次救援衣料を送る運動」のスムーズな通関を含めての完遂と、「基幹労連建設・寄贈の第24番目校」の完工と引渡しをはじめ、皆様のご協力とご支援をいただきながら、着実に進めて参る所存です。

具体的な事業計画とそれを支える予算などについて、本日協議していただくことになります。限られた時間ですが、代議員の皆さんからの忌憚のないご意見により、方針を補強して頂き、アジア連帯委員会が皆さんと一体となって活動を進められるようお願いし、挨拶とさせていただきます。(会長 吉井 眞之)

「第30次救援衣料を送る運動」193トン集約、輸送募金のお願い

「第30次救援衣料を送る運動」の集荷は、10月7日～11日までの5日間に行われ、全国から送られてきた衣類は、約193トン(193,620Kg)、ダンボール箱9,681箱、40Fコンテナ16本に上りました。これらの「救援衣類」は、ラオス、タイに向け、東京港から出航し、ラオス向けは10月24日にバンコク港に到着し、陸路ラオスの保健省衣類倉庫へ輸送されました。タイ向けは、11月3日にバンコク港に到着し、タイ社会福祉省衣類倉庫へ搬入されました。今後は、それぞれの省庁を通して恵まれない人々に配布される予定です。皆様からのご支援、ご協力、本当にありがとうございました。

救援衣料のご提供者には、衣類とともに輸送募金へのご協力をセットでお願いしておりますが、募金だけでは、莫大な輸送費を賄いきれないのが実情です。輸送募金は、通年で受け付けておりますので、衣類を提供していただき、まだ輸送募金へのご協力をいただいていない支援団体、支援者の方は、下記の目安でのご協力をお願いいたします。



タイに届いた救援衣類

輸送募金振込先

- ゆうちょ銀行：00140-7-545101 アジア連帯委員会 (「輸送募金」とご記入下さい)
- 中央労金：田町支店：1988431 アジア連帯委員会 事務局長 山岡みゆき

<募金の目安> ○ダンボール箱(35×42×34cm) 以下の場合 1個 800円
○上記の大きさを超える場合 1個 1,300円

参考：「第29次(2012年度) 救援衣料を送る運動」の集荷量、輸送費、輸送募金額

集荷量：約141トン(141,222Kg.)、9,844箱、40Fコンテナ14本
輸送費：¥7,859,276(40Fコンテナ14本分)
輸送募金総額：¥4,971,791

ラオスでの小学校建設 ～第24番目校を建設中。2番目校の屋根修理支援～



調印式

2013年7月26日、基幹労連より結成10周年記念事業として寄贈されたヴィエンチャン県フワン郡ファサン村の小学校建設の契約調印式がヴィエンチャン市内のラオス教育・スポーツ省内で行われ、基幹労連より澤田委

員長代行、吉富中央執行委員、井出中央執行委員、CSAより渡邊事務局長の4名が参加しました。同小学校の完成は、2014年3月頃の予定です。

また、ヴィエンチャン首都サイタニー郡ホンガム村小学校(2番目校 1996年建設)に対し、2013年5月に修理用資材費\$1,770(¥176,805)を支援しました。修理は村民が行ったため、経費は資材費のみでした。これに対し、7月27日に渡邊事務局長が修理を確認した際、今回の支援に対する感謝状がサイタニー郡教育省と小学校各々から贈られました。さらに同校の天井の張替えのためのベニヤ板購入費\$1,230(¥123,676)を9月に支援しました。

第9期サンティパーブ高校寮生、30名が卒業

2013年5月22日(水)、CSA寮9期生にあたる3年生、30人全員が無事に高校を卒業することを記念し、卒業式を行いました(ラオスの学期は、9月から始まり翌年5月までです)。卒業式には、渡邊事務局長、山岡事務局次長が出席し、CSAから卒業記念品を贈呈しました。また、毎年4月にヴィエンチャンで行われている全国優秀成績者選抜試験で優秀な成績を修め、教育・スポーツ省より表彰された4名の寮生にCSAからも記念品を

贈りました。



サンティパーブ高校CSA寮

ラオス、タイへ調査団を派遣、2013ワーキング・スタディ・ツアー

2013年1月26日～2月2日、11名の調査団が、ラオスとタイでCSAの活動について調査し、CSA事業の実態把握に努めました。また、ラオスとタイの関係省庁や日本大使館を訪問し、CSAの活動や現地情勢について、理解を深めました。

同調査団は、ラオスでは、CSAが建設寄贈した小学校や、遠隔地の高校生の教育支援のために運営しているサンティパーブ高校寮を訪問し、調査と交流を行いました。また、同校の卒業生で、ラオス国立大学に進学している学生との交流を行いました。そのほか、

ラオス、タイへ送った救援衣類の保管倉庫を訪問し、衣類が確実に届いていることを確認しました。



小学校を訪問・交流

募金者名・募金額の報告

期間：2012年11月1日～2013年10月31日

《輸送募金》

〈個人名〉

※大木明石様	※田口敬子様	※猪俣庸子様	※山本志保様
※加藤久美子様	※中島圭子様	※山口政市様	※渡邊ひな子様
※西山友二様	※井田菊枝様	※中津佳行様	※兵頭梅子様
※井上和枝様	※北村政野様	※斎藤由美子様	※真中幸恵様
※吉井眞之様	※皆川真由美様	※佐藤裕子様	※高橋哲子様
※廣瀬亜紀子様	※島田智美様	※倉持恵子様	※真田貴江様
※渡邊愛子様	※太田真規子様	※望月稔文様	※丹藤左知子様
※山根隆治様	※鈴木行雄様	※庵谷みち江様	※梶尾紀子様
※多田とよ子様	※多智眞知子様	※安部美智子様	※新家正敏様
※宮内博文様	※時枝やよい様	※牧野美智子様	※蜂須兼次様
※辻坂照美(JP労組近畿)様	※間々田信子様	※前野崇子様	※中磯原夫様
※高橋誠子様	※高杉祐矢様	※山岸悦雄様	※下西奈苗様
※大木法清子様	※須田薫栄様	※影山真澄様	※川口早苗様
※熊崎マサ義様	※水谷正紀様	※浜崎真睦様	※木村みゆき様
※布施武英子様	※中川美由香様	※明見久美様	※森田村礼子様
※林千恵子様	※坂口由郎様	※橘内々木幹様	※三田千恵子様
※風井耕美様	※今村俊郎様	※佐河瀬義則様	※高橋勝治様
※荒井美治様	※宮岡久路子様	※兼子幸美様	※塩野喜久子様
※関山本紳司(JP労組倉敷中央支部)様	※尾崎育直子様	※峰崎明恵様	※林美清子様
※青山一美様	※森迫直和子様	※山形明史子様	※西岡真由美様
※井手敏夫様	※岩山真紀子様	※池田小夜子様	※岡庭ひさ江様
※小池孔子様	※秋山羊子様	※斎藤久美様	※川原崎明子様
※野村俊美様	※中野雄司様	※長葎光弘様	※近沢博子様
※渡部ひろ美様	※川野和男様	※町田恭志様	※吉田可奈子様
※苅部真徳様	※井野鈴美様	※片岡富順様	※岩見恭和子様
※林孝美子様	※三好昭文様	※高嶋工子様	※田村いち子様
※松永貴道子様	※和田ラ子様	※佐藤明勝子様	※北野敏明様
※加藤千恵子様	※澤田純子様	※菊池山辺和子様	
※奥寺雅人様	※庄坪敬子様		
※山上美佐子様	※野上理恵様		
※橋本喜代江様			

個人合計 ￥365,719

〈団体名〉

※三菱重工労働組合様
 ※三菱地所株式会社 環境・CSR推進部様
 ※大末建設労働組合様
 ※U A ゼン セン様
 ※三菱自動車工業労組様
 ※建設連合東亜道路労働組合様
 ※J A M様
 ※U A ゼンセン千葉県支部様
 ※J P 労組 河内南支店様
 ※北陸電労 石川中央分会様
 ※国土交通省職員組合 中国地方本部様
 ※J P 労組 大田支部様

※J P 労組 港支部様
 ※I H I 労連 相生支部様
 ※印刷 労連様
 ※キリンビール労働組合 岡山工場支部様
 ※北陸電労 手取分会様
 ※北陸電労 石川中央分会様
 ※J A M 日本電子連合労働組合様
 ※キリンビール労組 福岡工場支部様
 ※建設 連 合 様
 ※沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合様
 ※J P 労組 中予支部様
 ※富士通システムズ・イースト労働組合様

〈団体名〉	※日 放 勞 系 列 様	※豊島区職員労働組合(ネットワーク豊島) 様
	※北 陸 電 勞 七 尾 分 会 様	※ A C E 様
	※ J P 勞 組 尾 張 東 部 支 部 様	※リ ケ ン 勞 働 組 合 様
	※日本郵政グループ労組 東京地方本部 様	※グ リ コ ハ ム 勞 働 組 合 様
	※北 陸 電 勞 志 賀 原 子 力 分 会 様	※I H I 勞 連 東 京 支 部 様
	※凸 版 印 刷 勞 働 組 合 様	※セ ン ト ラ ル 硝 子 勞 働 組 合 様
	※ K I ホ ー ル デ ィ ン グ ス 勞 働 組 合 様	※ J A M 北 関 東 様
	※ 中 部 プ ラ ン ト サ ー ビ ス 勞 組 碧 南 支 部 様	※ コ ー セ ー 総 合 勞 組 様
	※ 東 電 勞 組 信 濃 川 総 支 部 様	※ J P 勞 組 長 崎 セ ン タ ー 支 部 様
	※ J P 勞 組 東 京 国 際 支 部 様	※ 三 八 五 勞 働 組 合 様
	※ J P 勞 組 十 勝 北 支 部 様	※ 日 清 オ イ リ オ グ ル ー プ 勞 組 様

団体合計 ￥4,837,908

輸送募金個人・団体合計 ￥5,203,627

《学校建設募金》

〈個人名〉	※大 木 明 石 様	※渡 邊 愛 子 様	※宮 内 博 文 様
	※井 上 和 枝 様	※熊 谷 由 美 子 様	※佃 紀 子 様
	※吉 井 眞 之 様	※樫 原 慶 子 様	

個人合計 ￥80,053

〈団体名〉	※大 末 建 設 勞 働 組 合 様	※U A ゼ ン セ ン 山 梨 県 支 部 様
	※ 交 通 勞 連 中 国 地 方 総 支 部 青 年 ・ 女 性 委 員 会 第 50 回 記 念 交 流 会 様	※ J A M 様
	※三 菱 自 動 車 工 業 勞 組 様	※北 海 道 中 央 バ ス 勞 働 組 合 様
	※全 九 州 産 交 運 輸 勞 働 組 合 様	※岡 山 県 貨 物 運 送 勞 働 組 合 様
	※全 九 州 産 業 交 通 勞 働 組 合 様	※交 通 勞 連 関 西 地 方 総 支 部 様
	※基 幹 勞 連 様	

団体合計 ￥455,429

学校建設募金個人・団体合計 ￥535,482

《高校生支援募金》

〈個人名〉	※大 木 明 石 様	※多 田 と よ 子 様	※山 根 隆 治 様
	※吉 井 眞 之 様	※窪 田 哲 夫 様	※宮 内 博 文 様
	※山 岡 み ゆ き 様	※石 橋 俊 彦 様	※間 宮 悠 紀 雄 様
	※渡 邊 愛 子 様	※山 岡 み ゆ き / 他 5 名 様	※佃 紀 子 様

個人合計 ￥150,606

〈団体名〉	※住 友 重 機 械 勞 連 様	※U A ゼ ン セ ン 山 梨 県 支 部 様
	※基 幹 勞 連 様	※ J A M 様

団体合計 ￥405,000

高校生支援募金個人・団体合計 ￥555,606

募金総合計額 ￥6,294,715

(ご支援、ご協力ありがとうございました)

新 役 員 ご 紹 介

会 長	吉 井 眞 之	元連合副会長・元造船重機労連委員長
副 会 長	山 根 木 晴 久	連合 総合組織局総合局長
	(新任) 渡 邊 ひ な 子	前事務局長 元連合国際局長
事 務 局 長(新任)	山 岡 み ゆ き	前事務局次長 元教育文化協会ディレクター(連合)
常 任 理 事(新任)	西 村 智 雄	連合 総合組織局 連帯活動局長
	滝 沢 八 千 子	UAゼンセン 教育・男女参画・社会運動局局長
	佐 藤 克 彦	自治労 国際部長
	大 森 誠	電機連合 広報メディア部長兼国際部長
	(新任) 大 谷 直 子	JAM 組織グループ 副グループ長
	赤 池 浩 章	日教組 国際部長
	東 條 義 彦	基幹労連 事務局次長
	安 藤 京 一	情報労連 組織局長
	近 藤 泰 志	連合東京 副事務局長
監 事(会計監査)	山 河 博	UAゼンセン 副書記長
同	堀 紀 子	日産労連 リック局サービス部 部長
顧 問	大 木 明 石	元連合副会長、元UIゼンセン同盟顧問

CSAホームページ - CSA活動をより身近に -

インターネットホームページのご案内

CSAのホームページの内容は、①ニュース、②組織概要、③国内外の活動、④事務所案内(アクセス)、⑤CSAレポート、⑥CSAの歴史、等です。

最新情報をご覧になりたい方はぜひ、下記のホームページアドレスにアクセスしてください。

CSA会員のご案内

個人や団体でCSA会員になるとCSAを通して、アジアの困っている人々のために国際貢献できます。

年会費は下記のとおりですので、皆様の温かいご支援・協力をお願いいたします。お問合わせはCSA事務局まで。

個人会費：3,000円

団体会費：1口・10,000円

編集後記

今年は、富士山が世界文化遺産に登録され、7年後、オリンピックが東京で開催されることが決まりました。多くの海外の人々に日本を知っていただく機会が増えると思います。

日本のよさを再認識するとともに、アジアの中の日本を意識して日々を過ごしたいと思います。(芝園橋より)



NGO団体

アジア連帯委員会(CSA)

〒105-0014 東京都港区芝2-20-12 友愛会館14階

TEL. 03(3769)4177 FAX. 03(3769)4178

E-メール info@ngo-csa.jp ホームページ www.ngo-csa.jp